

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和7年度)

調査表

施設名	県立阿波岐原森林公園
指定管理者	マリンパークス
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)
県所管部課	県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

1 施設利用状況

指 標		R7	R6	R5	増減理由等
阿波岐原森林公園 (単位:人)		65,221	64,701	66,470	9月に松林園路の利用者が多かった一方で、7月は猛暑で利用者が減少したことから、全体としては例年と同程度の利用者数となった。
コ メ ン ト	広範なパークウェイが適切に管理され、四季の花々や木々を楽しめる、自然豊かな憩いの場となっている。レンタサイクルやドッグランをはじめとする森林公園の強みを生かした取り組みも好調に推移し、安定して多くの利用者が来園している。				

2 施設収支状況

(単位:千円)

収 入	R7	R6	R5	支 出	R7	R6	R5
指定管理料	56,847	56,497	56,151	人件費	36,284	35,184	35,108
自主事業等	1,578	2,049	1,771	需要費・役務費	9,074	9,826	9,310
				委託料・使用料等	4,167	4,241	4,095
				経費	6,336	6,465	6,619
				自主事業等	1,669	2,598	1,856
合 計(①)	58,425	58,546	57,922	合 計(②)	57,530	58,314	56,988
収支差額(①-②)	895	232	934				
コメント	イベントの拡充や全国的な物価・賃金高の高騰を踏まえて、人件費が増加している。他方で、機械用品等の購入費が平年より少なく、スケールメリットを活かした物品調達等の取組もあり需用費は減少している。						

3 管理運営状況

※下線部分は、令和7年度に新たに取り組んだ内容

事 項	実 施 内 容
維持管理業務	清 掃 園内清掃、トイレ清掃、照明器具清掃、園路清掃
	保守・点検 照明点検(週1回)、浄化槽点検(月1回)、トイレ照明・非常用装置点検(月1回)、排水設備点検(随時)
	警 備 巡回パトロール(毎日1回)、夜間パトロール、管理事務所夜間機械警備
	修 繕 公園内案内板等の更新、浄化槽沈殿槽の修繕、パークウェイ植栽帯の漏水修繕
	備品等管理 適正な利用・保守管理
	安全対策 安全管理会議(月1回)、危機管理体制マニュアルの整備、自衛消防訓練、津波避難誘導訓練
	そ の 他 植栽管理業務(樹木、芝、花壇 等)、施設維持管理業務(園路、トイレ、駐車場 等)
企画運営業務	サービス提供体制整備 ドッグラン、レンタサイクル、グッズレンタル、各種マップの作製・配布(公園周辺ガイドマップ、サイクリングマップ、神話マップ、春のツツ葉神話と花めぐりマップ等)、パークガイドの配布
	イベント等ソフト面充実 花の無料配布会、犬のマナー教室、植物・薪無人販売、クリーン大作戦、宮崎シーガイアジョギングユニファイド大会、野鳥観測会、干潟で遊ぶ観察会、環境学習プログラム、寄せ植え教室、ファミリーガーデニングクラブ、春のツツ葉神話と花めぐりクイズラリー、ひとつ葉秋めぐり、ツツ葉海岸林保全プロジェクト(ツツ葉まも林)、HP作成・更新
	施設設備等ハード面充実 ドッグランの施設整備・受付システムの構築、レンタサイクル、番号付き案内板、管理事務所の無料Wi-Fi、津波避難誘導板の設置
	そ の 他 檣地域まちづくり推進委員会の環境保全活動(コアシサシの保護活動)、ツツ葉地域を花で飾り付けを行う「春のツツ葉神話と花めぐり」、みんなで守ろうツツ葉海岸林保全プロジェクト
管理運営体制	新規採用者研修、甲種防火管理新規講習会、安全運転管理者講習、農業管理指導士講習、宮崎市消防局出前防災講座
コメント	地元の地域組織である「檣地域まちづくり推進委員会」と積極的に協働していることに加えて、複数年度で実施中の「みんなで守ろうツツ葉の海岸林プロジェクト(ツツ葉まも林)」にも主体的に関与する等、森林公園の素晴らしさと緑を守ることの大切さをアピールしている姿勢が見られる。また、「春のツツ葉神話と花めぐり」、「ひとつ葉秋めぐり」等の周遊企画に関与し、ツツ葉地域全体の活性化にも寄与したと考えられる。ドッグランの運営については、現在実施中の利用者アンケート結果を踏まえ、利用者増に繋がる更なる取組を講じることが期待される。

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	利用者満足度アンケート、イベント参加者アンケート調査、公園利用者の声 等
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
松林園路内に倒木がある。	現場確認を行い、除去の措置を講じた。
松に毛虫が発生して、住宅の敷地内に入ってきている。	管轄外の松林域だったため、所管の担当者に連絡して対応を依頼。
園路の外灯が点灯していない。	調査の結果、タイマーの不具合と判明したので、取替等を行った。

5 総合評価

評価コメント	一ツ葉地域が持つ数多くのポテンシャルと森林公園が有する強みを相乗的にアピールすることにより、地域の活性化・自然の素晴らしさの認知度向上に寄与している。また、管理運営も適正であると判断される。
今後の課題と対応	現在、松食い虫や松枯れ等の被害により、一ツ葉地域に存する松が広範囲に渡って、その被害にさらされる危険に瀕している。当公園は森林公園なのであり、鬱蒼とした森林の広がりが無い公園では問題なため、関係機関と連携・共同して被害拡大の防止措置を講じて、公園の保全を図っていく必要がある。